

大 乗 会 通 信

発 行 南富良野町字幾寅528番2
社会福祉法人南富良野大乘会
印刷所 こざくら園印刷科

平成24年度を迎えて

理事長 鷹 嘴 充 子

青葉若葉をわたる風がさわやかな季節を向かえ、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日ごろより、当法人の各種事業に対しましては、特段なるご指導、ご支援をいただき厚くお礼を申し上げます。特に、昨年度においては、念願でありましたからまつ園園舎の改築・改修やこざくら園の改修工事を実施することができ老朽化と狭隘化した施設環境の改善と居室の個室化など、ご利用者のプライバシーを尊重した居住環境の整備向上が図られました。ご利用者の皆さんは、新しくなった住環境の中で、其々の自立した生活に向けて活き活きと生活をされ、ご家族の方々にも大変喜んでいただいております。

国内の経済情勢が厳しい中で、各種事業運営が計画のとおり推進され法人運営の基盤体制を築かせていただきましたことに対しまして、役職員一同感謝を申し上げます。

本年度におきましても、関係機関のご指導を得ながら地域に根ざした社会福祉事業の推進に努力をまいります。

なお、平成24年度の法人運営については、次の項目を重点に取り組んでまいります。

- (1) 障害者自立支援法及び介護保険法などの関係法令を遵守し、ご利用者の心身の状況や障がいの特性に応じ人権を尊重したサービス支援と施設環境の整備推進に努めます。
- (2) 近年の法人事業の拡充に伴い、総合的な事業経営や施設間の連携調整を図るため、法人事務局体制を強化し、法人事業計画や人材育成・確保などの人事や給与制度等について検討し、効果的、効率的な法人事業の推進を図ってまいります。
- (3) 知的障がい者更生施設南富良野からまつ園、知的障がい者授産施設南富良野こざくら園は、障害者自立支援法に基づき平成24年4月1日から障がい者支援施設(生活介護・施設入所支援)に移行し、関係法令に基づく適正な事業経営の推進をします。
また、からまつ園の改築等やこざくら園の改修に伴う居室の個室化などの生活環境の充実を踏まえた、ご利用者の尊厳と楽しみある生活づくりを推進していきます。
- (4) 施設等整備事業を計画的に推進・検討します。
- (5) 法人職員は基本理念や職員倫理綱領に基づいたご利用者の権利擁護を推進しご利用者の個性を尊重したサービス支援に努めます。

以上のことを本年度の基本方針として、ご利用者のサービス提供の向上と当法人の経営基盤の推進に努めてまいりますので、皆様方のより一層のご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

《ふくしあ施設長就任にあたって》

施設長 宮 地 迪 彦

この度、4月1日付けでふくしあ施設長に就任しました。

これまでは、子どもとの関わりが殆どでした。エイッヤアッと自身を鼓舞して金山峠を越えました。大きな不安は、私のみならず周囲の方々もお持ちになったことと思います。「高齢者は初めてか……」「少しトシを取り過ぎているなア……」等々。

人が人に出会う場はとでもたくさんあります。今までは児童福祉施設などの「子ども福祉」の場でした。この度も人が人相遇する「暮らしの場」です。ここで求められるのは、それぞれの自己実現であつて、子どもであるとか、大人であるとか、高齢であるとか、障がいがあるとかは問われません。

与えられた場で全力を尽くすのは当然のことです。ただ、私の全力がご利用者の支援のベストにならないかも知れないとの思いを常に大切にしながら専心努力いたす所存です。

人を遇する「技」を支える己の「気持ち」を鍛えることは専門性を保持するために必須なことです。

南富良野町のこの素晴らしい自然環境と多くの仲間力を後ろ盾に新たな気持ちで仕事に取り組んでいきたいと思ひます。どうぞ宜しくお願ひいたします。

《平成24年度法人事業所の利用定員等について》

事業名	種 別	施設利用定員		
		入所	通所	ショートステイ
(1) からまつ園	生活介護・施設入所支援	100名	10名	併設型2名
(2) こざくら園		40名	10名	併設型1名
(3) なんぷ〜香房	就労継続支援[B型]		30名	
(4) グループホーム・ケアホームひあ	共同生活援助・共同生活介護	39名		
(5) ふくしあ	特別養護老人ホーム	50名		空床型
(6) 一味園		50名		8床

☆ からまつ園新園舎について ☆

平成23年5月施行のからまつ園改築工事については、平成24年3月に完成しました。当園改築に当たりましては、南富良野町、南富良野町議会、町民の皆様や家族会の多大なご支援を賜りましたことに感謝とお礼を申し上げます。

1	改築工事総事業費	865,398,450円
	<ul style="list-style-type: none"> 本体工事・解体工事費 備品設備費等 実施設計・工事監理費 	<ul style="list-style-type: none"> 786,975,000円 39,888,450円 38,535,000円
2	財源	
	<ul style="list-style-type: none"> ・国・北海道補助金 ・法人自己資金 〔 借入金：独立行政法人福祉医療機構 うち南富良野町より1/2相当額債務負担 	<ul style="list-style-type: none"> 395,529,000円 469,869,450円 340,000,000円
3	事業内容 [建設コンセプト]	
	<ul style="list-style-type: none"> ・新園舎は3階建鉄筋コンクリート造として、外壁は明るい暖色系タイルを使用し、施設内は安全性、経済性、環境に配慮したオール電化方式を採用。 ・居住環境は、個室とリビング（食堂・談話スペース）を兼ね備えたユニット方式とし、家庭的な小規模単位の生活空間と併せて浴室、洗面・洗濯室、トイレ等を整備。 ・居室数は、75室（個室70室・2人部屋5室）と、ショートステイ用として2室を整備。 ・施設内には、大ホール、中庭を整備しふれあいや潤いの空間を確保。 	